

第61回鹿児島県高等学校バドミントン競技大会（全国・九州大会予選）要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島市教育委員会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 期 日 令和8年6月3日(水)～6月6日(土) 監督会議 6月3日(水)9:00～
- 5 会 場 南栄リース桜島アリーナ 6月3日・4日(女子) 5日・6日(男女)
西原商会アリーナ 6月3日・4日(男子)
- 6 競技規則 現行公益財団法人日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規則による。
- 7 競技方法 団体・個人戦ともにトーナメント方式により行う。 ※3・4シード決定戦を実施する。

(1) 団体戦(選手5～8名)

※マネージャーは選手を兼ねることができる。(参加資格を有する生徒のみ)

- ①2複3単(複1・複2・単1・単2・単3)で行う。
- ②単1は複を兼ねることができない。
- ③選手の変更は監督会議までとする。
- ④試合は3ポイント先取とする。

(2) 個人戦(4複8単)選手の変更はいかなる場合も認めない。

8 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。

【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。

- 1 正規職員であること
- 2 当該部活動の指導を常時行っていること
- 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は県高体連へ必ず報告をし(外部指導者報告書)傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

9 参加資格

- (1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校在籍学生であること。但し、休学中留学中の生徒は除く。
- (2) 本年度日本バドミントン協会及び鹿児島県バドミントン協会に申込日までに登録を完了した者とする。(申込データを kbs.hs.regi@gmail.com に送信すること。)その際①メールの件名、ファイル名は学校名を付記すること。②男女を一つのファイルにすること。登録要領に関しては、県バドミントン協会の要項に記載されている。(ホームページ有)
- (3) 年齢は平成19(2007)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加については、本連盟が別途に定める「複数校合同チーム大会参加規程」に従う。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。(大会出場許可申請書を提出すること。)
- (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) その他の事項については、全国高校総体実施要項に準ずる。
- (9) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」の通りとする。
- (10) 外国人留学生の参加について、学校対抗は1チームの編成(5～8名)の内、2名までとし、1対抗戦には、シングルス・ダブルスどちらか一回出場できる。個人対抗は、男女とも各学校1シングルス、1ダブルスとする。

10 参加制限

- (1) 団体戦は各校1チームとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5～8名とする。(合計10名以内)
※マネージャーは当該学校の生徒または職員とする。またマネージャーは選手を兼ねることができる。(参加資格を有する生徒のみ)
- (2) 個人戦は、各校4複8単以内とする。

(3) 各校のエントリーは男女各16名以内とする。

11 参加申込

参加申込に際しては「個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

(1) 申込締切日

令和8年5月18日(月)15時00分までに必着。

(2) 申込方法

①当該校長の責任において、所定の参加申込書1部作成し、作成した参加申込書をPDF化し、PDF化したファイルを送信システムにアップロードして申し込む。(「大会参加申込書提出要領」参照)

②メール申込先 鹿屋女子高等学校 古川 博文

※電子データも(t764841h@kago.ed.jp)に期日厳守で送信する。参加申込送信の際は①ファイルは男女別々にすること。②メールの件名は学校名にすること。③ファイル保存名は学校名及び男女が分かるように名前を付けるようにすること。④ファイルは男女一緒に送信すること。

(3) 申込先

県高等学校体育連盟が指定するファイル送信システム

(4) 参加申込書提出後に辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出する。

12 組み合わせ

団体戦抽選は、5月25日(火)午前11時より鹿児島女子高校セミナーハウスにて抽選会を実施する。※抽選会に不参加の場合は、専門部に一任とする。組合せ会議は、5月25日(火)・26日(水)午前9時より競技専門委員で行う。

13 表彰

各種目とも第3位まで表彰する。

14 その他

(1) 競技時の服装は、日本バドミントン協会の基準に準じ、色付きの着衣を使用する場合は、審査合格品とする。

(2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。

(3) プログラムの無償配布は各校に1部とする。他に購入希望するチームは申込書に購入希望部数を記入すること。

(4) 団体戦の男女各1位、個人戦の単複1・2位は7月22日(水)～27日(月)和歌山県和歌山市他で開催される全国高校総体の参加資格を得る。

(5) 団体戦の男女各1・2位、個人戦の単複1～4位は6月12日(金)～15日(月)佐賀県佐賀市で開催される九州高校総体の参加資格を得る。

(6) 団体メンバー変更がある場合は、別紙1を作成し、監督会議終了後までに大会本部に提出すること。

